



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話 03-3541-5151

担当者の所属・氏名 腎臓内科 中山昌明

【研究責任者】

聖路加国際病院 腎臓内科 中山昌明

【研究代表者】

聖路加国際病院 腎臓内科 中山昌明

血液透析を実施された方を対象とした人工知能を応用した血液透析支援システムの開発に関する研究

1.研究の対象

2019年1月から2019年12月に聖路加国際病院にて血液透析を実施された方

2.研究の目的・方法

血液透析は慢性腎不全患者の生命維持に必要な治療であります。しかし、現在の技術では、一定の頻度で発生する透析中の血圧低下などの不快症状を事前に予知することはできません。このため、熟練の医師や看護師などの経験によって予測を行いますが、一定の確率で不快症状を伴う事象が発生しています。

人工知能(Artificial Intelligent: AI)は、ここ数年の技術革新により急速に発展しており、今回、この人工知能(AI)の技術を応用し血液透析中に発生する不快症状を伴った問題の発生を予測するシステムを開発するための共同研究を予定しています。

なお、この調査では通常の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。また、本研究で得られたデータを利用して将来研究が行われる可能性もあります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2022年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

《情報》 病歴、血液透析の実施記録、副作用等の発生状況、服薬情報 等

4.外部への試料・情報の提供

共同研究者へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。データと研究の対象の方との対応表は、当院の個人情報管理責任者が保管・管理します。

5.研究組織

東北大学大学院医学系研究科 宮田 敏男
社会医療法人名古屋記念財団 金山クリニック 杉山 敏
社会医療法人名古屋記念財団 平針記念クリニック 飯田 喜康
医療法人社団松和会 望星西新宿診療所中尾 俊之
医療法人社団松和会 望星藤沢クリニック 渡邊 佳代子
医療法人社団松和会 湘南星和クリニック 石井 博史
医療法人社団櫻会 東大和南街クリニック 本西 秀太
医療法人社団櫻会 北八王子クリニック 菅野 靖司

総星会 袖ヶ浦クリニック 守尾 友宏
株式会社メディカル東友 森井 啓介
株式会社メディカル東友 今井 博行
日本電気株式会社 相馬 知也
株式会社レナサイエンス 加藤 翔
医療法人葵 葵セントラル病院 堀江 勝智